

講義名	品質管理論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	持田 信治		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 2時限		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	32068

主題と概要

ものづくりやサービスに於いて品質の確保が重要である。そこで、本講義では品質の定義及び考え方の説明を行い、品質の管理と維持方法について説明する。また品質管理について品質管理検定があり、本講義は品質管理検定3級、4級程度の実力を身につけることを目標とする。

到達目標

- (1) 品質と品質管理について説明できるようになる。
- (2) 品質の維持、改善のための手法を活用できる。
- (3) 品質の維持、改善活動の計画と実行ができる。
- (4) 品質管理検定3級、4級検定に対応できる実力を身につける

提出課題

- (1) 適宜提示する

評価の基準

小テストなどによる平常点と期末試験の成績を評価して成績とする。平常点には授業へ参加度(出席・発表)を考慮する。ただし発表と質問については大学の学びは自主性が求められることに鑑み、自主学習の成果が伺える質問や意見について評価する。成績の算出方法の詳細は初回の授業にて説明する。履修希望者は第1回目の授業に必ず出席すること。

履修にあたっての注意・助言他

- (1) 授業の運用方法、評価基準、受講ルール等の重要事項を初回の授業で説明する。履修希望者は第1回目の授業に必ず出席すること。
- (2) 私語、飲食、途中入室、途中退室及び携帯電話の使用は厳禁とし、違反者は厳重に対応する。場合によっては退室を命じることもある。

教科書

.プリント資料を配布する。.

プリント資料及び参考文献

品質検定4級の手引き(品質管理検定センター)

授業計画

- 第1回 ものづくりと品質について
- 第2回 品質と品質マネジメント(ISO)について
- 第3回 行程、プロセスとは
- 第4回 QCの問題解決方法とは
- 第5回 QC的考え方、分析方法(データ処理)
- 第6回 QC的考え方、分析方法(パレート図)
- 第7回 QC的考え方、分析方法(特性要因図)
- 第8回 QC的考え方、分析方法(ヒストグラム)
- 第9回 QC的考え方、分析方法(正規分布)
- 第10回 QC的考え方、分析方法(散布図)
- 第11回 QC的考え方、分析方法(管理図)
- 第12回 QC的考え方、分析方法(チェックシート)
- 第13回 QC的考え方、分析方法(親和図法)
- 第14回 QC的考え方、分析方法(アローダイアグラム)
- 第15回 まとめと演習

予習・復習

シラバスに従った予習と配布された講義内容に基づいた復習を期待する。今回及び前回の講義内容について、小テストを行うこともあるので、授業後に復習を行うこと。また小テストの内容は講義では説明をしていない関連項目に及ぶこともあるので講義テーマについての自主学習を期待する。特に復習については問題意識を持った幅広い自主学習を期待する。

備考